

## 世界遺産登録の思いをのせて

天草・崎津春祭り



◀バルーンリリースのようす

3月5日、河浦町の天草漁協崎津支所で「天草・崎津春祭り」が開催されました。「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の世界遺産登録推進イベントとして市が主催したもの。集落内を巡るスタンプラリーや同時開催の天草漁協感謝祭で魚のたたき売りなどが行われ、約1,000人の来場者でにぎわいました。最後にはバルーンリリースが行われ、世界遺産登録の願いを乗せた風船が空へ舞い上がりました。

## 礼儀作法を身につける

第23回学校茶道発表会



◀かわいなお点前を披露する児童

2月26日、牛深町の牛深総合センターで「学校茶道発表会」が行われ、牛深小学校と久玉小学校の1年生から5年生までの11人が参加しました。茶道をとおして正しい行儀を身につけ、思いやりや豊かな心が育まれることを目的に牛深学校茶道連絡協議会が主催し今回で23回目。児童は、昨年5月から月2回のけいこを積んだ成果を披露。来場客にあたたかく見守られ、緊張しながらもかわいなお点前を見せていました。

## もしものときに備えて

有明町災害ボランティア養成研修



▲AEDの実技を行うようす

3月5日、有明町の赤崎地区コミュニティセンターで「災害ボランティア養成研修」が行われ、地域住民ら約40人が参加しました。市社会福祉協議会有明支所が、防災知識や救護技術を習得し、地域ボランティアの輪を広げるため実施したもの。AEDを使用した心肺蘇生法や米と水をハイゼックスという袋に入れ、沸騰したお湯でご飯を炊く実技も行われ、参加者は真剣に取り組んでいました。

## 火あそびはしません！

幼年消防クラブ防火パレード



◀防火パレードのようす

3月4日、本渡地域7保育園の幼年消防クラブ員約180人が本渡中央銀天街周辺の約700mで防火パレードを行いました。3月1日から7日までの春季全国火災予防運動に合わせて初めて実施。「火の用心・戸締り用心」と書かれた法被を着て、拍子木を打ち鳴らしながら「火の用心」の掛け声で防火を呼びかけました。終点のスマイルパークでは全員で「ぜったいに火あそびはしません」などと防火の誓いを発表しました。

## 地域の歴史に思いをはせて

御領史跡探訪



◀松崎台地を歩く参加者

2月26日、五和町コミュニティセンター発着の約6kmコースで「御領史跡探訪」が開催されました。御領まちづくり振興会が健康づくりと地区の歴史や文化に親しむことを目的にコースを変えて毎年実施しているもの。当日は約100人が参加し、ガイドの説明を聞きながら、「沖の畑のキリシタン墓碑」や「牛神様」など20カ所の史跡を訪ねました。参加者は、「近くに住んでいるのに知らないところがありますね」と話していました。

## ハッピーバースデー ATRみぞか号

ATRみぞか号就航1周年記念



◀みぞか号にケーキのプレゼント

2月19日、天草空港でATRみぞか号の就航1周年記念イベントが開催されました。市内外から集まった多くの人たちは「天草エアラインまにあっクイズ」やAMXグッズのオークション、島んもんマルシェなどの催しを楽しんでいました。同マルシェ実行委員会からATRみぞか号に1歳の誕生ケーキをプレゼント。ケーキはイベントに集まった子どもたちに配られました。同機の1年間の搭乗者数は83,722人でした。

## シロウオがいっぱいとれたよ

大宮地川シロウオ祭り



◀四つ手網に掛かったシロウオ

3月5日、新和町のはまぼう群生地駐車場を主会場として「大宮地川シロウオ祭り」が開催されました。地元の資源を生かした地域活性化を目的に大宮地地区振興会が主催し今年で2回目。大宮地川で行われたシロウオ漁体験には48人が参加。漁師と一緒に仕掛けられた「四つ手網」を使ってシロウオを捕っていました。主会場ではシロウオすくい体験や躍り食いのほか、シロウオの販売なども行われ、多くの来場者でにぎわっていました。

## 潮風と椿の香りを満喫

天草ロザリオウォーク



◀白鶴浜を眺めながら歩く参加者

3月5日、天草町高浜で「天草ロザリオウォーク」が開催され、白鶴浜から大江西平椿公園までの約6kmのコースに市内外から約200人が参加しました。サンセットラインと呼ばれる天草西海岸の雄大な景観をPRしようと天草まちづくり協議会が開催したものの。ゴールでは、豚汁などが振る舞われたほか、大声コンテストや地元特産品が当たるお楽しみ抽選会も行われ、参加者は天草西海岸の春を満喫していました。